



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 大同信号株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 浦壁 俊光  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員財務統括部長(氏名) 山田 喜嗣 TEL 03-3438-4111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,439	24.3	56	—	160	—	645	—
2024年3月期第1四半期	3,571	△22.0	△215	—	△124	—	△95	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 53百万円(△92.1%) 2024年3月期第1四半期 669百万円(563.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	37.89	—
2024年3月期第1四半期	△5.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	41,748	27,897	56.1
2024年3月期	44,668	28,747	54.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 23,416百万円 2024年3月期 24,244百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	5.9	1,100	△15.2	1,200	△14.0	1,500	162.8	84.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	18,018,000株	2024年3月期	18,018,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,739,969株	2024年3月期	227,069株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	17,042,794株	2024年3月期1Q	17,791,032株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、企業の業績が堅調に推移し、全体として緩やかな回復基調であるものの、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高止まりや中東情勢の緊迫化、欧米での金融引き締めに伴う影響に加え、中国経済の減速等、景気の先行きは、不透明感が増しております。

当社グループの主要なお客様である鉄道事業者では、雇用や所得環境の改善、インバウンドの増加等を背景に、コロナ前に比べ、定期券利用者は減少する一方、土日祝のご利用は回復或いは若干の増といった傾向で、現状、概ねポストコロナの定常状態に近い状況とみられます。当社グループの業務に関連する、設備投資・経費についても、抑制の緩和が進むことが期待されます。前年度来回復基調にある当社グループ受注においても、今後の増加が期待されます。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画「PLAN2026」の初年度にあたり、重点施策である、鉄道事業者のニーズに合わせた製品開発や生産管理を心掛けつつ、性能面でも保守管理の容易性等の付加価値を実現することを目指し、収益の基盤となる製品・サービスの競争力の維持と拡大、及び新たな事業への戦略展開等に取り組んでまいります。

特に、当四半期においては、それらを支える財務基盤の強化にも優先的に取り組み、政策保有株式の縮減や自己株式取得を実施いたしました。

鉄道信号関連事業については、運行管理システムや電子連動装置等のシステム製品、及び踏切装置や踏切障害物検知装置等のフィールド製品が増加し、売上高は42億4百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

産業用機器関連事業については、特殊車両制御装置等が増加したものの、耐熱型非接触タグシステムや鉄道車両用自動すきま調整器等が減少し、売上高は1億37百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

不動産関連事業については、テナント入居率向上により売上高は98百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は44億39百万円（前年同期比24.3%増）、営業利益は56百万円（前年同期は営業損失2億15百万円）、経常利益は1億60百万円（前年同期は経常損失1億24百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券の売却益及びグループ会社の三工社甲府事業所テクノセンターにおける火災事故にかかる受取保険金の特別利益計上等により、6億45百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失95百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ29億19百万円減少し、417億48百万円となりました。これは、現金及び預金が2億24百万円、商品及び製品が1億41百万円、仕掛品が3億78百万円それぞれ増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が25億34百万円、投資有価証券が11億25百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ20億69百万円減少し、138億51百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億35百万円、短期借入金が4億20百万円、未払法人税等が1億28百万円、賞与引当金が5億9百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ8億49百万円減少し、278億97百万円となりました。これは、利益剰余金が4億67百万円増加しましたが、自己株式の取得7億6百万円等により株主資本が2億38百万円減少、その他有価証券評価差額金が5億86百万円減少したこと等により、その他包括利益累計額が5億89百万円減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、概ね計画通りであり、2024年5月16日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,095,788	4,320,009
受取手形、売掛金及び契約資産	11,153,625	8,619,230
商品及び製品	3,006,295	3,147,343
仕掛品	4,738,336	5,116,408
原材料及び貯蔵品	3,329,394	3,406,839
その他	159,057	102,799
流動資産合計	26,482,497	24,712,629
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,551,508	6,551,508
その他(純額)	4,233,751	4,156,939
有形固定資産合計	10,785,260	10,708,448
無形固定資産		
投資その他の資産	143,856	145,182
投資有価証券	6,787,734	5,662,481
その他	472,485	523,322
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	7,256,649	6,182,233
固定資産合計	18,185,767	17,035,864
資産合計	44,668,264	41,748,493
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,323,086	3,987,488
短期借入金	3,580,220	3,160,220
未払法人税等	139,948	11,710
賞与引当金	855,956	346,746
役員賞与引当金	11,394	-
製品補修引当金	165,527	155,448
災害損失引当金	183,868	2,600
その他	1,556,031	1,183,844
流動負債合計	10,816,032	8,848,058
固定負債		
長期借入金	993,770	938,340
役員退職慰労引当金	74,158	60,741
製品補修引当金	83,510	83,470
退職給付に係る負債	1,808,188	1,827,514
その他	2,145,604	2,093,339
固定負債合計	5,105,231	5,003,405
負債合計	15,921,264	13,851,463

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	18,869,734	19,337,560
自己株式	△66,501	△773,025
株主資本合計	21,536,989	21,298,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,646,709	2,060,335
退職給付に係る調整累計額	60,592	57,472
その他の包括利益累計額合計	2,707,301	2,117,807
非支配株主持分	4,502,709	4,480,931
純資産合計	28,747,000	27,897,029
負債純資産合計	44,668,264	41,748,493

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,571,011	4,439,550
売上原価	2,729,776	3,283,245
売上総利益	841,235	1,156,304
販売費及び一般管理費	1,057,235	1,099,928
営業利益又は営業損失(△)	△215,999	56,376
営業外収益		
受取配当金	94,072	117,821
その他	14,040	3,957
営業外収益合計	108,112	121,779
営業外費用		
支払利息	16,067	13,859
その他	388	3,698
営業外費用合計	16,456	17,557
経常利益又は経常損失(△)	△124,343	160,598
特別利益		
投資有価証券売却益	-	462,928
受取保険金	-	264,851
特別利益合計	-	727,779
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△124,343	888,377
法人税、住民税及び事業税	10,708	11,777
法人税等調整額	△65,250	196,026
法人税等合計	△54,541	207,804
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△69,801	680,573
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,359	34,838
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△95,161	645,734

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△69,801	680,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	737,539	△624,389
退職給付に係る調整額	1,274	△3,120
その他の包括利益合計	738,814	△627,510
四半期包括利益	669,012	53,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	531,282	56,240
非支配株主に係る四半期包括利益	137,730	△3,177

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,512,900株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が706,524千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が773,025千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	2,284,847	190,299	—	2,475,146	—	2,475,146
一定の期間にわたり 移転される財	1,013,559	—	—	1,013,559	—	1,013,559
顧客との契約から 生じる収益	3,298,406	190,299	—	3,488,705	—	3,488,705
その他の収益	—	—	82,306	82,306	—	82,306
外部顧客への売上高	3,298,406	190,299	82,306	3,571,011	—	3,571,011
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,933	105,726	5,266	135,926	△135,926	—
計	3,323,339	296,025	87,572	3,706,938	△135,926	3,571,011
セグメント利益又は セグメント損失(△)	151,446	△21,081	24,462	154,827	△370,826	△215,999

(注)1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△370,826千円には、セグメント間取引消去△27,999千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△342,827千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	2,966,673	137,003	—	3,103,676	—	3,103,676
一定の期間にわたり 移転される財	1,237,777	—	—	1,237,777	—	1,237,777
顧客との契約から 生じる収益	4,204,451	137,003	—	4,341,454	—	4,341,454
その他の収益	—	—	98,095	98,095	—	98,095
外部顧客への売上高	4,204,451	137,003	98,095	4,439,550	—	4,439,550
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,885	117,468	1,368	144,722	△144,722	—
計	4,230,336	254,471	99,464	4,584,273	△144,722	4,439,550
セグメント利益又は セグメント損失(△)	442,594	△33,317	42,543	451,821	△395,444	56,376

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△395,444千円には、セグメント間取引消去△24,116千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△371,327千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
減価償却費	125,091千円	135,486千円